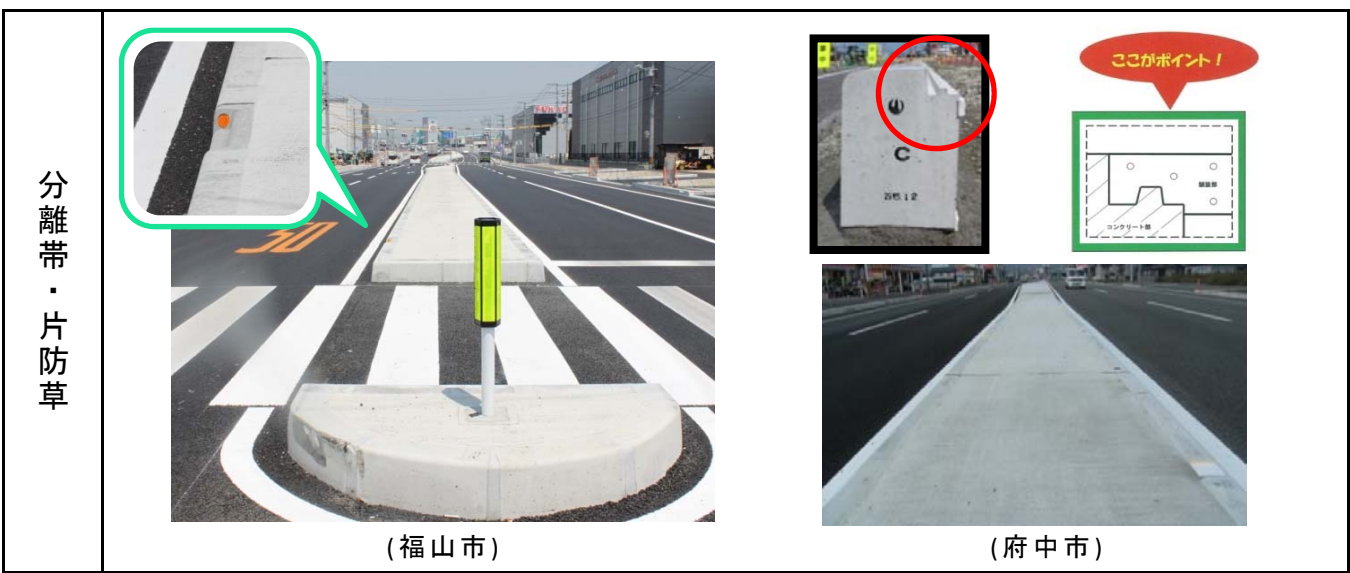
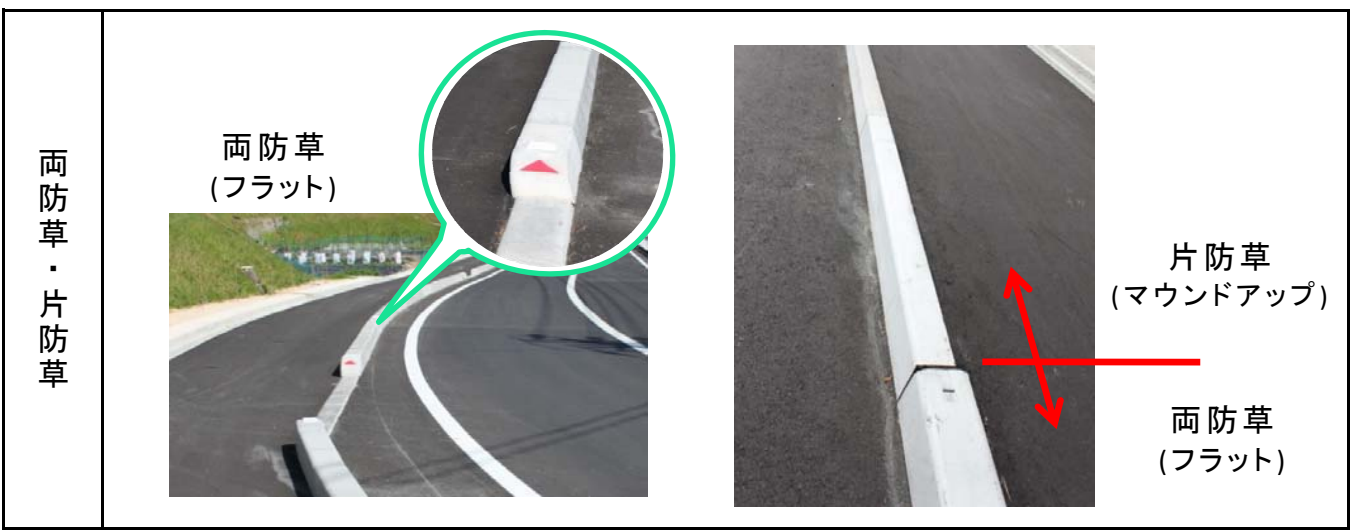
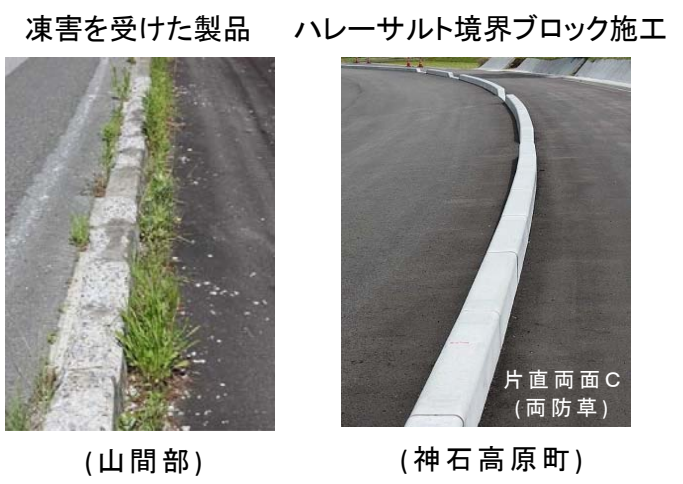


[施工実績の一例]



[複合使用の一例]

長寿命化技術：
 ハレーサルト境界ブロック(26-030-3)



「雑草防止工法」
 防草型境界ブロック

副資材不要、手間、積等変わらず雑草の
 繁茂とすき間・段差の発生を防止する工法

除草作業等の維持管理費の
 大幅削減!



道路舗装と境界ブロックとの噛み合わせによって目地部のすき間・段差の発生を防止し、防草効果を得られる技術です。

従来



追跡調査結果



平成20年6月
(施工後1年経過)



平成27年11月
(施工後8年5ヶ月経過)

片直
(分離帯)



両面R

従来技術との比較 (広島県長寿命化技術登録より)

従来技術：防草作業、防草シール、舗装補修工

項目	従来	登録技術	項目	従来	登録技術
経済性	100%	81%	施工性	-	従来と同程度
工程/100m	4.70日	3.60日	環境	-	材料に鉄鋼副産物を使用し、リサイクル性がある。
品質出来形		構造物に舗装部が乗る構造の為、段差発生防止、舗装部の品質向上が図られる。	維持管理性	-	防草・段差発生防止が図られ、除草工・補修工が不要になる。
安全性	-	従来と同程度	その他	-	ハレーサルト(耐凍害)

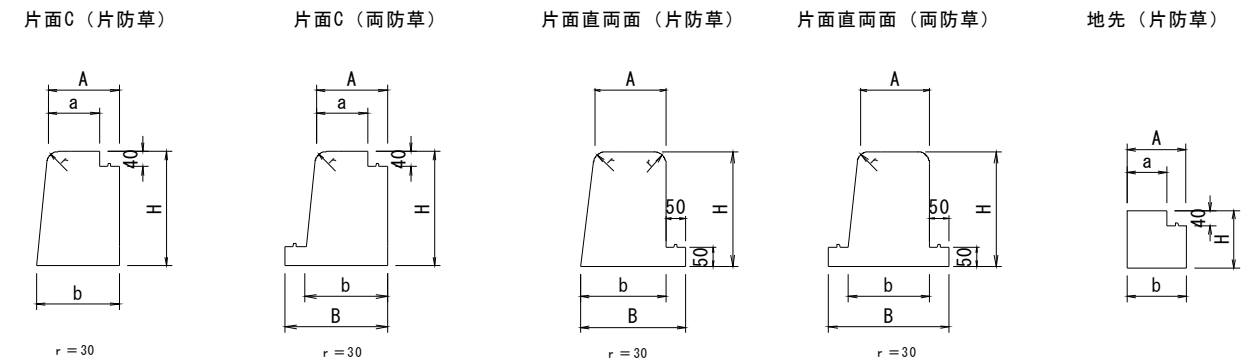
防草型境界ブロック



防草マーク
(2m)

施工は吊り具で(L=2m)

規格



種別	H	A	a	B	b	L
片面タイプ (片防草)	200	150	100	-	170	600
	250	180	130	-	205	(※) 2000 . 600
	300	180	130	-	210	(※) 2000 . 600
片面タイプ (両防草)	300	180	130	260	210	(※) 2000
両面タイプ (片防草)	300	180	-	260	210	(※) 2000
両面タイプ (両防草)	300	180	-	310	210	(※) 2000
地先タイプ (片防草)	150	150	100	-	150	600

(※) L=2m は擬目地付き 防マーク入り

オプション

反射板付き境界ブロック

